



熊野町立熊野第一小学校  
令和5年9月13日  
校長 水戸 美穂子

## くまいち四季折々

先日、朝の登校時間に運動場にいると、3年生の児童が「校長先生、あそこに月が見えるよ。朝なのに月が出てる。面白いね。」と西の空を指差して教えてくれました。そちらの方向を見ると雲一つない薄水色の空に右側が少し欠けたきれいな月がぽっかり。それまで気付かずになっていたのですが、その子が教えてくれたおかげで、清々しい朝の気分になることができました。

### 「思いを伝える」

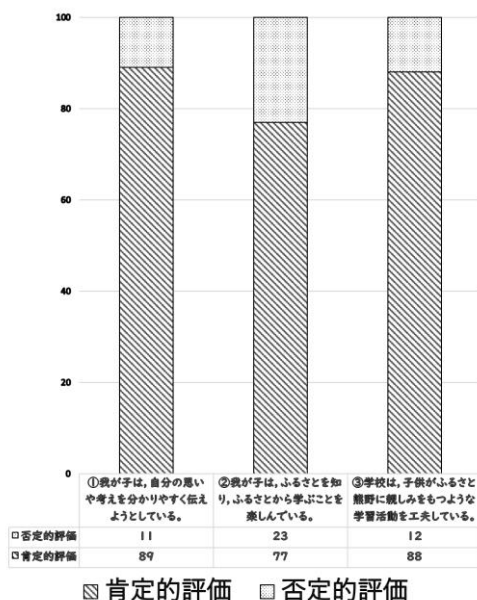
11月18日(土)の学習発表会に六年生は今年も組曲「筆が舞う」を発表します。その発表に向けた練習が始まり、先日「かぶら屋」さんがご指導に来てくださいました。練習を始める前に太鼓の演奏を披露して下さり、心に響く太鼓の音に6年生の子供たちは大変感動していました。その中で「かぶら屋」さんから「太鼓は特に気持ちが表れやすい。演奏を受け止める方にもその気持ちは伝わっていく。」「人に見られて演奏するのは緊張するけれど、伝えた後、もらう拍手は最高に気持ちがいい。全身で自分の気持ちを込めて演奏して欲しい。」という言葉がありました。この言葉はまさに本校が今年度全校でがんばっている「表現力」につながる言葉だと思いました。誰かに自分の思いや考えを伝えることは恥ずかしかったり不安だったりします。でもその壁を乗り越えたら、自分の思いを表現した人もそれを受け止めた人も幸せな気持ちになるのだと思います。そのことは、その後の太鼓を叩く子供たちの姿からも感じました。初めて太鼓を叩く時、どの子も緊張と恥ずかしさで縮こまった動きだったのに2回目3回目と回を重ねるごとに太鼓を叩く手はより上に伸び、掛け声は体育館に響く程になっていきました。そして、子供たちの表情はどんどん明るくなっていっていました。自分の思いを表出する楽しさを味わっていました。これからさらに練習を重ね、聞いてくれる人に自分の思いを伝える、伝わる幸せを味わうまでに成長して欲しいと思います。



### 学校評価アンケートについて

7月31日(月)に第二回学校運営協議会を行い、保護者アンケート等を基にした学校評価中間報告や全国学力・学習状況調査の結果及び分析の報告を行いました。また、今年度は各主任等からの取組発表や各学年と運営委員さんとの懇談会も実施しました。自分の考えを表現する力を更に伸ばしながら、熊野をふるさととして大切にする児童の育成に努めて参ります。

#### 保護者アンケート



#### 児童アンケート

